

1月1日（金）

0時より本社歳の旦祭を齋行しました。雅霊会駿雅の皆さんのご奉仕を得て、雅楽が演奏される中、氏子の皆さんの玉串奉奠が行われました。次に須恵町の統（すえ）神社の歳の旦祭、続いて二見の御霊神社の歳の旦祭を齋行しました。二見で神事を始めたのは午前1時過ぎでした。祝詞を奏上していると、息が白くなってきました。もう何年も夜中に歳の旦祭を行っていますが、息が白くなったのは初めてでした。

歳の旦祭の参列者は各神社とも例年より大幅に減少していました。コロナの影響もあるでしょうが、それ以上に強い冷え込みが原因かもしれません。前々日には積雪があり、屋根から滑り落ちた雪は、拝殿前で30Cmぐらいの山となっています。

昨年はコロナ一色でした。年末には変異種も確認され、まだまだコロナは終息しそうにありません。皆さんの健康とコロナ終息を祈るばかりです。